

広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン (案)

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現～

令和5（2023）年3月

呉 市

目 次

第1章 総論.....	1
1 ビジョン策定の趣旨	1
2 連携中枢都市圏及び市町の名称.....	1
3 計画期間.....	1
第2章 圏域の現状と課題	2
1 圏域を構成する市町の概要.....	2
2 主要指標.....	5
3 産業	8
4 都市機能.....	14
5 まとめ.....	21
第3章 圏域の中長期的な将来像.....	22
1 中長期的な将来像.....	22
2 中長期的な将来の人口目標.....	23
3 将来像を実現するための市町の役割.....	24
4 広島広域都市圏事業との連携・役割分担	26
5 施策体系図	27
6 成果指標（KPI）	29
第4章 推進体制	30
別冊 将来像の実現に向けた具体的取組	
1 圏域全体の経済成長のけん引	
2 高次の都市機能の集積・強化	
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	

第2章 圏域の現状と課題

1 圏域を構成する市町の概要

広島中央地域は、広島県沿岸部のほぼ中央に位置し、風光明媚な瀬戸内の自然と温暖な気候に恵まれています。こうした自然の恵みを享受し、生産量全国第1位のかきを始め、島しょ部の特産であるかんきつ類、良質な天然水を利用した地酒など数多くの特産物を有しています。

また、造船、鉄鋼、自動車、電気機械などに代表されるものづくり産業や学術研究機関の集積、文化と歴史が漂う町並みや建造物、伝統工芸品である筆など、全国に誇れる魅力的な地域資源を有しています。

(1) 呉市

呉市は、海軍工廠^{しゅう}とともに発展した歴史的背景から造船、鉄鋼、機械金属などのものづくり産業が集積するとともに、水道施設や港湾施設、病院などの都市基盤が充実しています。島しょ部では美しい瀬戸内海を背景とした自然や歴史、文化、地域産業など特色ある多くの地域資源を有し、呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）とともに多くの観光客が訪れています。



呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）

呉市の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K ^m ²)	高齢化率(%)	人口密度(人/K ^m ²)
214,592	94,483	352.83	35.3	608.2

資料：総務省「令和2年国勢調査」、国土地理院「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」（以下同様）

(2) 竹原市

竹原市は、広島空港や山陽自動車道などの高速交通体系に比較的近く、大都市圏へのアクセスに恵まれています。江戸時代に製塩業や酒づくりで栄えた屋敷や由緒ある寺院が美しい町並み保存地区は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。また、大久野島は野生のうさぎと触れ合える「うさぎの楽園」として知られています。



町並み保存地区

竹原市の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K ^m ²)	高齢化率(%)	人口密度(人/K ^m ²)
23,993	10,682	118.23	42.0	202.9

(3) 東広島市

東広島市は、広島空港に近接し山陽自動車道のインターチェンジや新幹線東広島駅を有するなど交通基盤が充実しています。大学を中心とした学術研究機関が集積しており、企業の立地も進んでいます。また、西条酒蔵通りは数多くの蔵元が並び、れんが造りの煙突や白壁の酒蔵など酒都の風情が漂う町並みとなっています。



西条酒蔵通り

東広島市の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K㎡)	高齢化率(%)	人口密度(人/K㎡)
196,608	90,158	635.16	23.3	309.5

(4) 江田島市

江田島市は、広島湾の中心に位置し、江田島・能美島とその周辺に点在する島々で構成されています。航路で広島市・呉市と、音戸大橋、早瀬大橋の両架橋により本土と連絡しており、旧海軍兵学校・第1術科学校には多くの方が訪れています。温暖な気候と穏やかな海を生かしたかんきつ類、花き栽培やかき養殖が盛んであり、また、市の新しい特産品として「江田島オリーブ」のブランド化を目指しています。



海上自衛隊第1術科学校(旧海軍兵学校)

江田島市の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K㎡)	高齢化率(%)	人口密度(人/K㎡)
21,930	10,141	100.72	43.6	217.7

(5) 海田町

海田町は、江戸時代は西国街道の宿場町として栄え、現在も広島都市圏東部地域の交通の要衝としての役割を担っています。陸上自衛隊や多くのマツダ関連工場、商業施設などが立地している一方、瀬野川や日浦山などの豊かな自然があり、都市と自然が共存した「暮らしやすいまち」です。



旧千葉家住宅(西国街道)

海田町の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K㎡)	高齢化率(%)	人口密度(人/K㎡)
29,636	12,891	13.79	23.8	2,149.1

(6) 熊野町

熊野町は、広島市・呉市・東広島市のほぼ中央にある高原盆地に位置し、江戸時代末期から伝わる毛筆製造技術による「熊野筆」の製造を産業の中心に据え、「筆の都」として発展してきました。「筆まつり」を始めとしたイベントの開催や筆にまつわるものを収集・展示した「筆の里工房」等により、筆文化のすばらしさを全国に発信しています。



筆の里工房「世界一の大筆」

熊野町の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K ^m ²)	高齢化率(%)	人口密度(人/K ^m ²)
22,834	9,422	33.76	35.6	676.4

(7) 坂町

坂町は、JR呉線、広島呉道路、海田大橋といった交通基盤が整っており、広島市、呉市へ約20分で連絡できます。平成ヶ浜地区及びその周辺地区は、住宅、商業、教育、行政など多様な都市機能が集積しており、広島都市圏東部の新拠点を形成しています。また、瀬戸内海に面した豊かな自然環境に恵まれており、「バイサイドビーチ坂」は1,200mの砂浜を有する西日本最大級の人工海浜です。



バイサイドビーチ坂

坂町の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K ^m ²)	高齢化率(%)	人口密度(人/K ^m ²)
12,582	5,232	15.69	29.5	801.9

(8) 大崎上島町

大崎上島町は、広島県内で唯一離島のみで構成される地方公共団体であり、本土の竹原港とは高速船、フェリーで、安芸津港とはフェリーで結ばれています。瀬戸内海の温暖少雨な気候で年間を通して過ごしやすく、レモン、ブルーベリーなどいろいろな農産物が生産されています。また、神峰山山頂からの展望は瀬戸内でも有数の風光明媚な景勝地として知られています。



神峰山からの眺望

大崎上島町の人口等

人口(人)	世帯数(世帯)	面積(K ^m ²)	高齢化率(%)	人口密度(人/K ^m ²)
7,158	3,437	43.11	46.2	166.0

2 主要指標

(1) 通勤通学割合

◇ 呉市への通勤通学割合は、江田島市、熊野町及び坂町が10%を超えています。東広島市は、呉市への通勤通学者数が約4,500人と最も多くなっています。

図表 2-1 呉市への通勤通学割合

(単位:人, %)

市町名	常住する 就業・通学者数 (A)	呉市への 就業・通学者数 (B)	呉市への 通勤通学割合 (C=B/A×100)
竹原市	10,389	314	3.0
東広島市	98,362	4,481	4.6
江田島市	9,856	1,167	11.8
海田町	14,974	681	4.5
熊野町	10,700	1,636	15.3
坂町	6,142	688	11.2
大崎上島町	3,182	33	1.0

注)「常住する就業・通学者数」は、自宅において従業する者の数を除く。

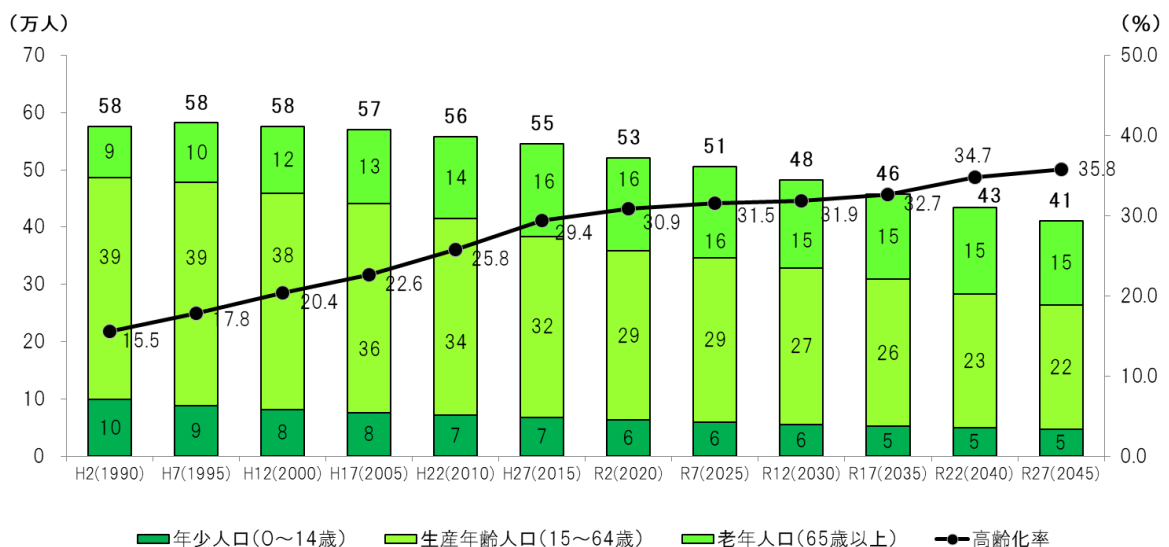
資料：総務省「令和2年国勢調査」

(2) 人口と高齢化率の推移

◇ 圏域の人口は令和2(2020)年時点で約53万人であり、今後減少傾向が続き令和27(2045)年には約41万人にまで減少すると推計されています。年齢階層別では、生産年齢人口(15~64歳)の減少が顕著となっています。

◇ 圏域の高齢化率は令和2(2020)年時点で30.9%であり、令和27(2045)年には35.8%にまで上昇すると推計されています。

図表 2-2 圏域の人口・高齢化率の推移



資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
(平成30(2018)年3月推計)

図表 2-3 将来人口推計（構成市町別）

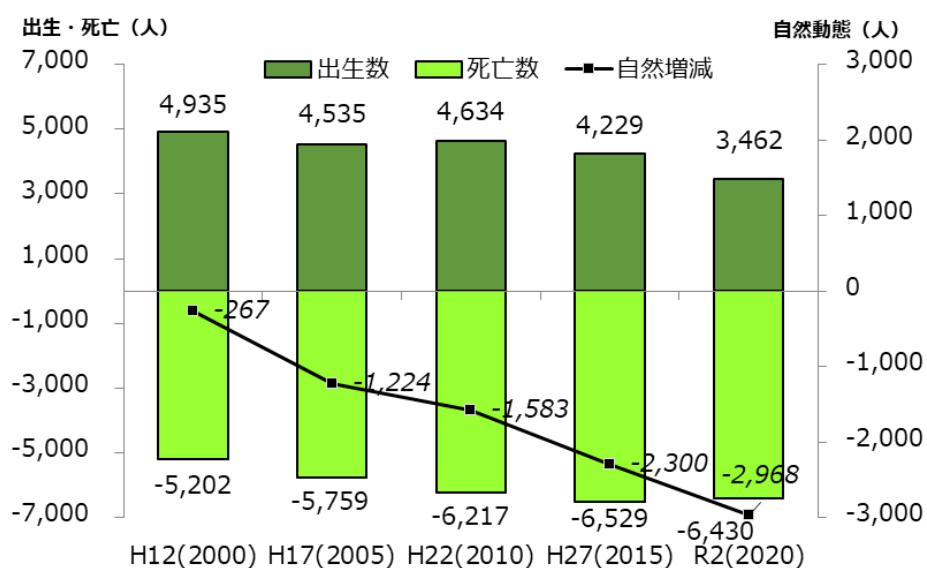
市町名	人口(国勢調査)		将来推計人口				
	平成27(2015)年	令和2(2020)年	令和7(2025)年	令和12(2030)年	令和17(2035)年	令和22(2040)年	令和27(2045)年
呉市	228,552	214,592	202,037	188,180	174,528	161,648	149,865
竹原市	26,426	23,993	22,033	19,851	17,735	15,726	13,870
東広島市	192,907	196,608	194,717	193,589	190,961	187,105	182,341
江田島市	24,339	21,930	19,218	16,854	14,597	12,560	10,774
海田町	28,667	29,636	27,352	26,153	24,975	23,830	22,733
熊野町	23,755	22,834	21,247	19,685	18,112	16,705	15,507
坂町	12,747	12,582	12,741	12,603	12,426	12,221	12,029
大崎上島町	7,992	7,158	6,189	5,479	4,825	4,256	3,791
圏域全体	545,385	529,333	505,534	482,394	458,159	434,051	410,910

資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30（2018）年3月推計）

(3) 人口動態（自然増減・社会増減）

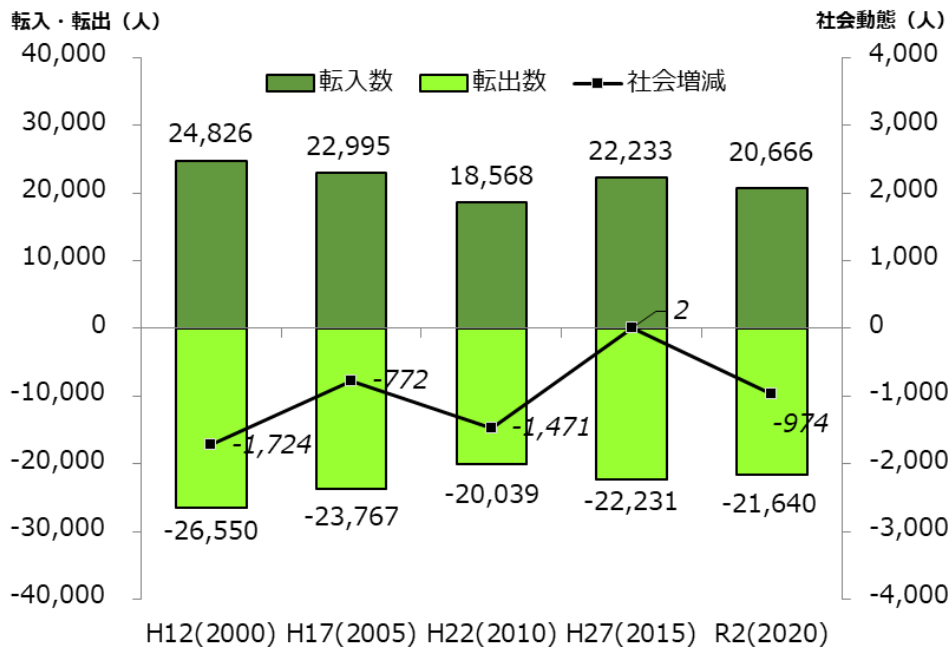
◇ 圏域の人口動態のうち自然増減は、平成12（2000）年度以降、出生数の減少による自然減の状態が続いています。また、社会増減は、就職や結婚を機とする転出の増加により、近年、社会減の状態が続いています。

図表 2-4 人口動態（自然増減）の推移



資料：「RESAS(地域経済分析システム)」サマリー機能(<https://summary.resas.go.jp/summary.html>)
を使用・加工して作成

図表 2-5 人口動態（社会増減）の推移



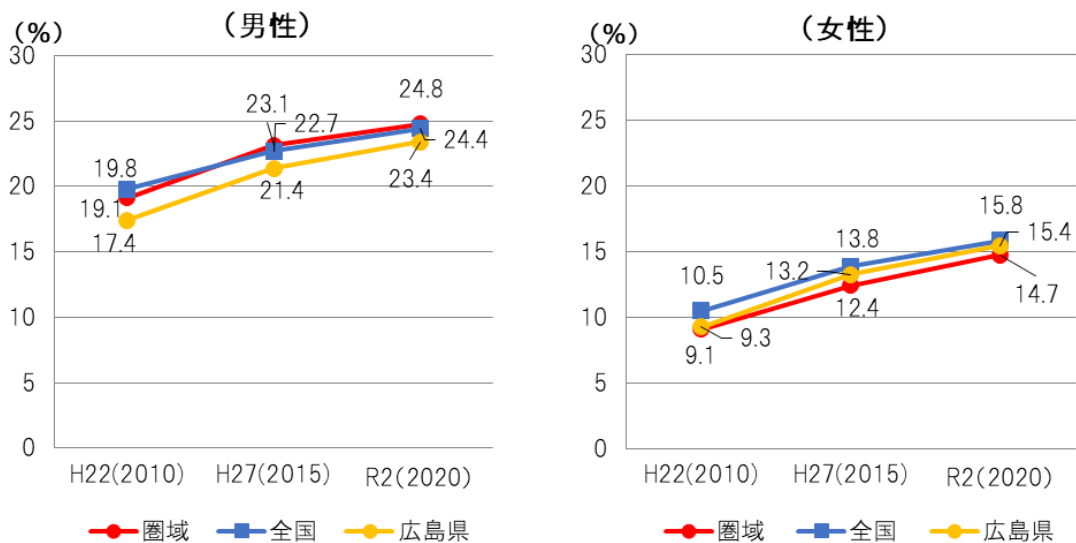
注) 転入数, 転出数には, 圏域内市町間移動を含む。

資料:「FRESAS(地域経済分析システム)」サマリー機能(<https://summary.resas.go.jp/summary.html>)
を使用・加工して作成

(4) 生涯未婚率

◇ 圏域の生涯未婚率は年々上昇の傾向にあり, 令和2(2020)年時点で男性 24.8%, 女性 14.7% となっています。こうした生涯未婚率の上昇が出生数減少の要因の一つと考えられます。

図表 2-6 生涯未婚率の推移



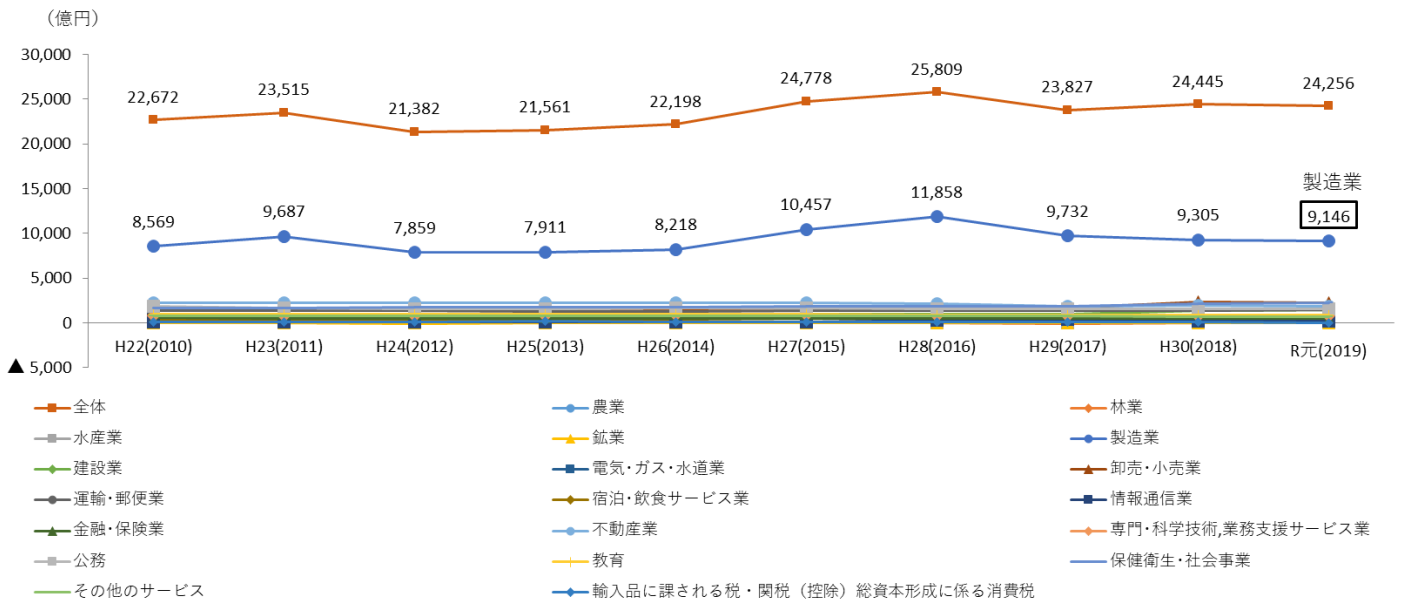
資料: 総務省「国勢調査」

3 産業

(1) 産業分類別総生産額

- ◇ 圏域の総生産額は、平成28（2016）年をピークとし、近年はおおむね横ばいで推移しています。
- ◇ 令和元（2019）年の産業分類別総生産額では、製造業が9,146億円で全体の約38%を占め、圏域の主要な産業となっています。

図表 2-7 産業分類別総生産の推移



資料：広島県「令和元年度広島県市町民経済計算」

(2) 産業別事業所数・従業者数

- ◇ 圏域の産業別事業所数は、第3次産業の割合が非常に高く全体の80.1%を占めています。
- ◇ 構成市町別では、第1次産業の割合は江田島市が最も高く、第2次産業は熊野町、第3次産業は海田町・坂町の割合が高くなっています。なお、産業別従業者数についてもおおむね同様の傾向です。

図表 2-8 産業別事業所数

(単位:事業所)

市町名	第1次産業		第2次産業		第3次産業		合計	
	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比	事業所数	構成比
呉市	40	0.4%	1,750	18.4%	7,743	81.2%	9,533	100%
竹原市	11	0.8%	258	19.6%	1,044	79.5%	1,313	100%
東広島市	61	0.9%	1,431	20.0%	5,661	79.1%	7,153	100%
江田島市	36	3.1%	225	19.3%	903	77.6%	1,164	100%
海田町	1	0.1%	164	14.2%	987	85.7%	1,152	100%
熊野町	1	0.1%	222	30.1%	514	69.7%	737	100%
坂町	2	0.4%	78	15.4%	426	84.2%	506	100%
大崎上島町	8	1.4%	108	19.3%	443	79.2%	559	100%
圏域全体	160	0.7%	4,236	19.2%	17,721	80.1%	22,117	100%

資料：経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

図表 2-9 産業別従業者数

(単位:人)

市町名	第1次産業		第2次産業		第3次産業		合計	
	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比	従業者数	構成比
呉市	497	0.5%	28,231	30.7%	63,197	68.7%	91,925	100%
竹原市	156	1.5%	2,842	27.2%	7,460	71.3%	10,458	100%
東広島市	972	1.1%	25,487	29.0%	61,470	69.9%	87,929	100%
江田島市	413	5.6%	1,833	24.7%	5,172	69.7%	7,418	100%
海田町	6	0.1%	164	1.9%	8,605	98.1%	8,775	100%
熊野町	10	0.2%	2,431	40.4%	3,572	59.4%	6,013	100%
坂町	25	0.3%	864	10.7%	7,152	88.9%	8,041	100%
大崎上島町	92	2.7%	916	26.5%	2,451	70.9%	3,459	100%
圏域全体	2,171	1.0%	62,768	28.0%	159,079	71.0%	224,018	100%

資料：経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

(3) 製造業

◇ 製造業の事業所数及び製造品出荷額等を構成市町別にみると、呉市と東広島市がいずれも3割以上であり、2市で圏域内の7割以上を占めています。

◇ 圏域全体では、事業所数、従業者数及び製造品出荷額等がそれぞれ広島県の22.5%、24.0%及び24.2%を占めています。

図表 2-10 製造業の事業所数・従業者数等

(単位:事業所,人,億円)

市町名	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
		構成比		構成比		構成比
呉市	391	37.9%	20,356	38.7%	11,204	46.8%
竹原市	43	4.2%	1,679	3.2%	763	3.2%
東広島市	399	38.7%	23,220	44.2%	8,539	36.2%
江田島市	34	3.3%	825	1.6%	170	0.7%
海田町	51	4.9%	3,664	7.0%	1,017	4.3%
熊野町	84	8.1%	1,866	3.6%	263	1.1%
坂町	19	1.8%	493	0.9%	1,011	4.3%
大崎上島町	10	1.0%	446	0.9%	634	2.7%
圏域全体	1,031	100%	52,549	100%	23,601	99%

種別	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
広島県	4,577	218,639	97,415
圏域全体	1,031	52,549	23,601
(構成比)	(22.5%)	(24.0%)	(24.2%)

資料：経済産業省「令和2(2020)年工業統計調査(地域別統計表)」

(4) 農業

◇ 圏域の農業産出額を構成市町別にみると、東広島市が53.8%、呉市が24.3%、竹原市が7.9%となっています。圏域の農産物は、野菜、果実が上位であり、この2種で5割以上を占めています。

図表 2-11 農業産出額

(単位:千万円)

市町名	農業産出額		主な農産物 (上位2種)
		構成比	
呉市	406	24.3%	果実(249), 野菜(117)
竹原市	132	7.9%	肉用牛(44), 果実(34)
東広島市	898	53.8%	米(337), 野菜(299)
江田島市	88	5.3%	野菜(33), 果実(23),
海田町	1	0.1%	米(1)
熊野町	20	1.2%	米(9), 野菜(6)
坂町	0	0.0%	
大崎上島町	124	7.4%	果実(102), 野菜(17)
圏域合計	1,669	100%	野菜(498), 果実(465)

資料：農林水産省「令和2年市町村別農業産出額（推計）」

(5) 水産業

◇ 圏域の漁獲量を構成市町別にみると、江田島市76.8%、呉市22.5%と2市で約99%を占めており、カタクチイワシ、マダイ、タチウオ漁等が盛んに行われています。

◇ 圏域ではかきの養殖が盛んに行われており、かき類（殻付き）収獲量では、呉市が全国1位、江田島市が同2位であるなど、圏域全体で全国収獲量の約3割を占めています。

図表 2-12 漁獲量等

(単位:t)

市町名	漁獲量		かき類(殻付き)収獲量	
		構成比		構成比
呉市	2,269	22.5%	24,633	48.3%
竹原市	17	0.2%	×	-
東広島市	30	0.3%	4,045	7.9%
江田島市	7,751	76.8%	22,317	43.8%
海田町	×	-	×	-
熊野町	-	-	-	-
坂町	×	-	×	-
大崎上島町	24	0.2%	×	-
圏域計	10,091	100%	50,995	100%

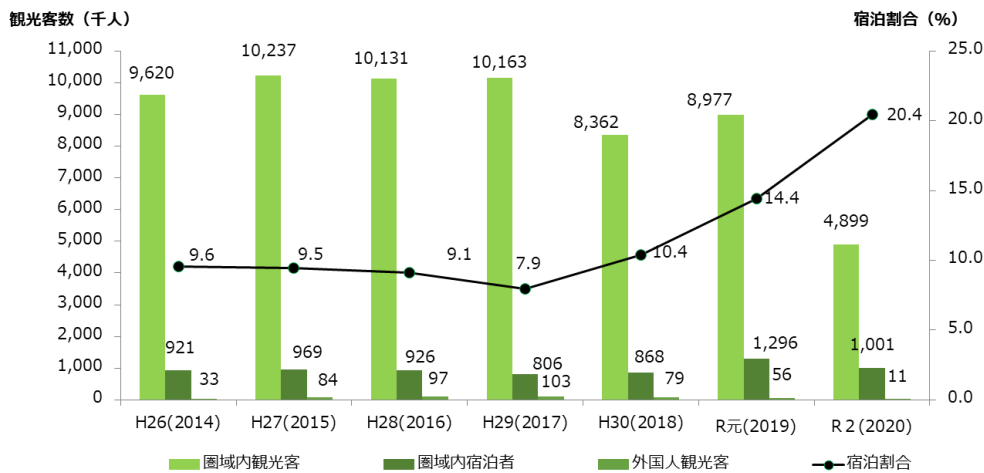
注)「×」は秘匿を示す。

資料：農林水産省「平成30年海面漁業生産統計調査」

(6) 観光客数

- ◇ 圏域を訪れる観光客数は平成 27 (2015) 年には年間 1,000 万人を突破しています。
- ◇ 令和 2 (2020) 年は、圏域内観光客数及び観光客数に占める宿泊者の割合は増加しています。

図表 2-13 観光客数 (宿泊者・外国人観光客) の推移



資料：広島県「令和2年・(2020) 広島県観光客数の動向」

- ◇ 令和 2 (2020) 年の圏域の観光客数の内訳をみると、圏域を訪れる観光客のうち県外観光客の割合は全体の 31.8%であり、広島県の 43.8%を 12ポイント下回っています。
- ◇ また、外国人観光客の割合は 0.2%であり、広島県の 1.0%を 0.8ポイント下回っています。

図表 2-14 観光客数 (令和 2 (2020) 年)

(単位:千人, 円)

市町名	総観光客数						一人当たり 観光 消費額
	県内観光客			県外観光客			
	自市町内	その他 市町		外国人 観光客			
呉市	1,583	432	263	169	1,151	7	10,053
竹原市	612	353	147	206	259	1	3,498
東広島市	1,957	1,865	1,247	618	92	3	3,704
江田島市	256	232	73	159	24	0	1,200
海田町	204	204	132	72	0	0	466
熊野町	66	59	20	38	8	0	698
坂町	184	181	55	126	3	-	1,520
大崎上島町	37	16	6	10	21	0	6,741
圏域計	4,899 (100%)	3,342 (68.2%)	1,943 (39.7%)	1,398 (28.5%)	1,558 (31.8%)	11 (0.2%)	5,364

種別	総観光客数						一人当たり 観光 消費額
	県内観光客			県外観光客			
	自市町内	その他 市町		外国人 観光客			
広島県 (構成比)	42,067 (100%)	23,621 (56.2%)	9,956 (23.7%)	13,666 (32.5%)	18,446 (43.8%)	402 (1.0%)	6,525

資料：広島県「令和2年(2020) 広島県観光客数の動向」

※各項目の数値は、単位未滿を四捨五入等しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

(7) 主な観光施設等

◇ 圏域の観光施設の中では、呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）が高い集客力を有しています。

図表 2-15 主な観光施設等の観光客数（令和2（2020）年）

		(単位:千人)
市町名	施設名	観光客数
呉市	呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)	312
	呉市立美術館	25
	呉市入船山記念館	13
	蘭島閣美術館	10
	松濤園	8
	国民宿舎野呂高原ロッジ	5
	グリーンピアせとうち	26
竹原市	大久野島	153
	町並み保存地区	186
東広島市	西条酒蔵通り	25
江田島市	海上自衛隊第1術科学校(旧海軍兵学校)	6
海田町	海田総合公園	170
熊野町	筆の里工房	31
坂町	ベイサイドビーチ坂	23
大崎上島町	神峰山	3

資料：広島県「令和2年（2020）広島県観光客数の動向」及び各市町調べ

図表 2-16 主要観光施設の分布図



■	観光客数50万人以上
■	観光客数10万人以上
□	観光客数10万人未満

①	音戸の瀬戸公園	⑦	たけはら海の駅
②	御手洗町並み保存地区	⑧	道の駅湖畔の里福富
③	桂浜	⑨	榊山神社 熊野本宮社
④	湯坂温泉郷	⑩	坂町横浜公園
⑤	黒滝山	⑪	海と島の歴史資料館
⑥	道の駅たけはら		

注) 参照している資料に観光客数の数値がない観光施設等を示す。

資料：広島県「令和2年（2020）広島県観光客数の動向」及び各市町調べ

4 都市機能

(1) 高等教育機関

◇ 圏域には、呉市及び東広島市を中心として四つの大学と二つの高等専門学校が立地するなど、高等教育機関が集積しています。

図表 2-17 高等教育機関一覧

大学・高等専門学校			大学院・専攻科		
学校名	学部・学科	学生数	学校名	学科	学生数
広島文化学園大学（呉郷原キャンパス・広島坂キャンパス）		548	広島文化学園大学（呉阿賀キャンパス）		17
	人間健康学部	548		看護学研究科	17
広島文化学園大学（呉阿賀キャンパス）		361	広島国際大学（呉キャンパス）		39
	看護学部	361		薬学研究科	1
広島国際大学（呉キャンパス）		1,263		看護学研究科	2
	看護学部	487		助産学専攻科	8
	薬学部	557	心理科学研究科（実践臨床心理学専攻）	28	
	医療栄養学部	53			
広島国際大学（東広島キャンパス）	健康科学部（医療栄養学科）	166	広島国際大学（東広島キャンパス）		25
		2,776		医療・福祉科学研究科	25
保健医療学部	906	心理科学研究科（臨床心理学専攻）		0	
総合リハビリテーション学部	726	広島大学（東広島キャンパス）		3,462	
医療福祉学部（医療福祉学科）	62		総合科学研究科	47	
医療経営学部（医療経営学科）	91		文学研究科	56	
心理科学部（臨床心理学科）	1		教育学研究科	125	
心理学部（心理学科）	98		社会科学部法政システム専攻・社会経済システム専攻・マネジメント専攻	43	
健康科学部（心理・医療経営・医療福祉学科）	671		理学研究科	31	
健康スポーツ学部	221		先端物質科学研究科	4	
			工学研究科	67	
			生物圏科学研究科	5	
			国際協力研究科	47	
広島大学（東広島キャンパス）	総合科学部	640	人間社会科学部	1,161	
	文学部	540	先進理工系科学研究科	1,388	
	教育学部	1,780	統合生命科学研究科	488	
	法学部（昼間コース）	580			
	経済学部（昼間コース）	610	近畿大学（広島キャンパス）	126	
	理学部	940	システム工学研究科	126	
	工学部	1,810			
	生物生産学部	380	呉工業高等専門学校	83	
	情報科学部	330	プロジェクトデザイン工学専攻	83	
近畿大学（広島キャンパス）		1,921	広島商船高等専門学校	16	
	工学部	1,921	海事システム工学専攻	6	
呉工業高等専門学校		818	産業システム工学専攻	10	
	機械工学科	205			
	電気情報工学科	203	合計	3,768	
	環境都市工学科	213			
広島商船高等専門学校	建築学科	197			
		671			
	商船学科	249			
	電子制御工学科	206			
流通情報工学科	216				
合計	15,968				

資料：各大学 HP より
 呉工業高等専門学校は令和 4 年 4 月 1 日時点。
 それ以外は令和 4 年 5 月 1 日時点

(2) 産業支援施設等

◇ 圏域には、呉市及び東広島市を中心として数多くの産業支援施設等が立地しています。

図表 2-18 産業支援施設等一覧

分類	施設名
試験研究機関	<ul style="list-style-type: none"> 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター(呉市) 広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター(呉市) 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター生産技術アカデミー(東広島市) 広島県立総合技術研究所農業技術センター(東広島市) 広島県立総合技術研究所農業技術センター果樹研究部(東広島市) 国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター(東広島市) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門 ブドウ・カキ研究拠点(東広島市) 独立行政法人酒類総合研究所(東広島市)
公共職業能力開発施設	<ul style="list-style-type: none"> 広島県立呉高等技術専門学校(呉市) 東広島地域職業訓練センター(東広島市)
産業振興財団等	<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人くれ産業振興センター(呉市)
中小企業・ベンチャー支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 呉地域中小企業支援センター(呉市) 広島起業化センター「クリエイトコア」(東広島市) 東広島市新産業創造センター(東広島市)
政府系金融機関	<ul style="list-style-type: none"> 日本政策金融公庫呉支店(呉市)
大学等産学連携窓口組織	<ul style="list-style-type: none"> 呉工業高等専門学校協働研究センター(呉市) 広島大学産学・地域連携センターインキュベーションオフィス(東広島市) 近畿大学工学部次世代基盤技術研究所(東広島市) 広島国際大学研究支援センター(東広島市) 広島商船高等専門学校地域交流センター(大崎上島町)

資料：各市町調べ（令和3（2021）年3月現在）

(3) 医療施設

◇ 圏域には、病院・一般診療所合わせて510施設があり、このうち約半数が呉市に立地しています。

図表 2-19 医療施設の立地状況

市町名	病院施設数	一般診療所数	人口千人当たり医療施設数	(単位:施設,人)	
				医師数	人口10万人当たり医師数
呉市	26	217	1.1	702	327.1
竹原市	4	23	1.1	49	204.2
東広島市	16	132	0.8	388	197.3
江田島市	4	18	1.0	36	164.2
海田町	2	32	1.1	35	118.1
熊野町	-	14	0.6	15	65.7
坂町	1	10	0.9	35	278.2
大崎上島町	-	11	1.3	6	83.8
圏域計	53	457	1.0	1,266	239.2

注) 病院施設数及び一般診療所数は令和3（2021年）、医師数は令和2（2020）年を示す。人口は総務省「令和2年国勢調査」に基づく。

資料：厚生労働省「令和3年医療施設（静態・動態）調査」
厚生労働省「令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計」

◇ 圏域の高度医療施設は、呉市に3施設、東広島市に1施設が立地しています。

図表 2-20 高度医療施設の立地状況

二次保健医療圏	医療機関	救急医療 (△は救命救急医療に対応)	地域周産期母子医療センター	がん診療連携拠点病院 (県指定含む。)	災害拠点病院
呉	呉医療センター	○	○	○	○
	呉共済病院	△		○	○
	中国労災病院	△	○	○	○
広島中央	東広島医療センター	△	○	○	○

注) 平成 29 (2017) 年 4 月 1 日現在を示す。

二次保健医療圏の圏域内市町は、「呉」は呉市、江田島市、「広島中央」は竹原市、東広島市、大崎上島町である。

資料：広島県保健医療計画（第7次）

図表 2-21 圏域の救急医療体制

市町名	初期救急医療機関 休日夜間急患センター	二次救急医療機関 病院群輪番制参加病院
呉市	<ul style="list-style-type: none"> ・呉市医師会休日急患センター ・呉市歯科医師会呉口腔保健センター ・呉市医師会内科夜間救急センター ・呉市医師会小児夜間救急センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国労災病院 ・呉共済病院 ・済生会呉病院 (※呉医療センター)
竹原市	<ul style="list-style-type: none"> ・竹原市休日診療所 	<ul style="list-style-type: none"> ・安田病院 ・馬場病院
東広島市	<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市休日診療所 	<ul style="list-style-type: none"> ・県立安芸津病院 ・東広島医療センター ・西条中央病院 ・本永病院 ・井野口病院 ・八本松病院

注) 三次救急医療機関である呉医療センターも「診療科目別二次医療体制」を組み、二次救急医療の輪番を担っている。

資料：各市町調べ（令和3（2021）年2月末現在）

◇ 呉市の4病院は、圏域市町からの救急患者を受け入れており、圏域の救急医療機能として重要な役割を果たしています。

図表 2-22 救急患者受入数（呉市内の主な病院）

病院名	(単位:人)								
	呉市	竹原市	東広島市	江田島市	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	計
呉医療センター	3,195	8	89	264	4	77	13	0	3,650
呉共済病院	4,160	2	57	212	6	249	14	1	4,701
中国労災病院	4,944	46	438	112	3	49	7	22	5,621
済生会呉病院	452	0	1	8	0	6	1	0	468
計	12,751	56	585	596	13	381	35	23	14,440

資料：呉市調べ（令和3（2021）年度）

(4) 福祉施設

◇ 圏域の介護施設76施設のうち約半数が呉市に立地しています。また、障害者支援施設は31施設のうち約4割が東広島市に立地しています。

図表 2-23 福祉施設の立地状況

市町名	介護施設数 (施設)	介護施設定員 数(人)	障害者支援施設 数(施設)
呉市	37	2,545	8
竹原市	7	440	6
東広島市	19	1,193	12
江田島市	3	234	-
海田町	3	124	3
熊野町	2	130	-
坂町	2	134	1
大崎上島町	3	150	1
圏域計	76	4,950	31

注)「介護施設」は介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の合計
資料：厚生労働省「令和2年介護サービス施設・事業所調査」,「令和2年社会福祉施設等調査」

(5) 商業施設等

◇ 圏域には、店舗面積が10,000㎡を超えるショッピングセンターが7施設、道の駅が2施設あり、このうち5施設が東広島市に立地しています。

図表 2-24 商業施設等の立地状況

種別	市町名	施設名
主要ショッピングセンター (店舗面積10,000㎡以上)	呉市	ゆめタウン呉
	竹原市	フジ竹原店
	東広島市	フジグラン東広島、ゆめタウン東広島、ゆめタウン学園店、 イオン高屋ショッピングセンター
	坂町	フジグラン安芸
道の駅	竹原市	たけはら
	東広島市	湖畔の里福富

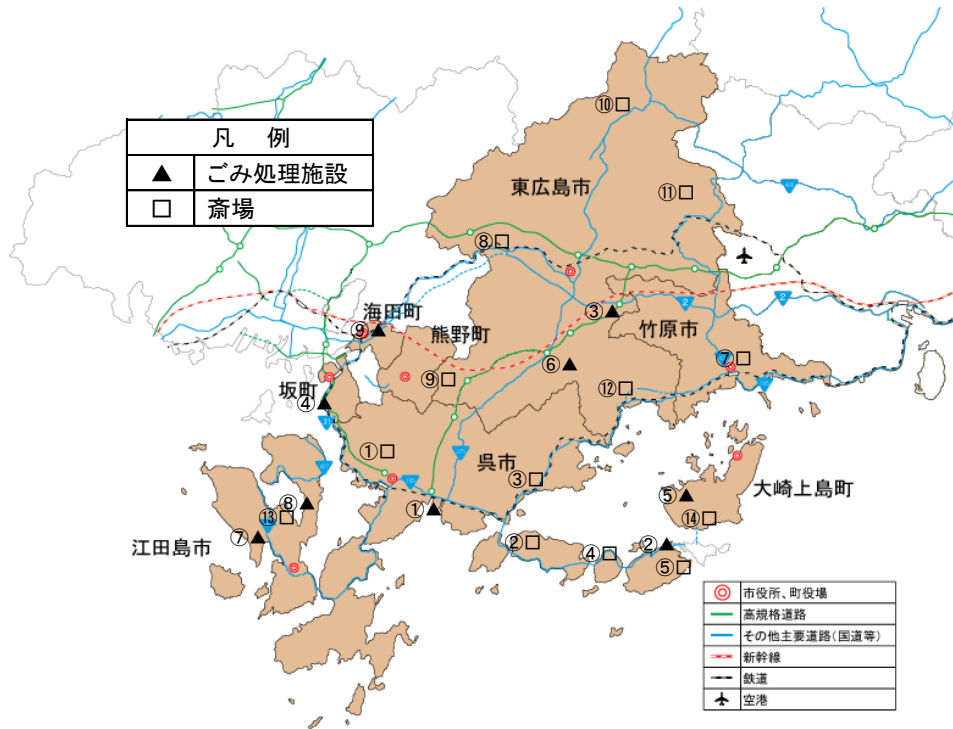
資料：一般社団法人日本ショッピングセンター協会「都道府県別・市町村別SC一覧」国土交通省中国地方整備局

(令和3(2021)年12月末現在)

(6) 斎場、ごみ処理施設等

◇ 圏域には、斎場が14施設立地していますが、海田町、熊野町及び坂町にはなく周辺市町の斎場を利用しています。また、ごみ処理施設は9施設が立地しています。

図表 2-25 斎場・ごみ処理施設の分布図



【斎場】

市町名	斎場名
呉市	①呉市斎場
	②蒲刈火葬場
	③東部火葬場
	④極楽苑
	⑤豊火葬場
竹原市	⑥忠海永楽院
	⑦竹原市斎場
東広島市	⑧ひがしひろしま聖苑
	⑨黒瀬斎場
	⑩豊浄苑
	⑪河内斎場
江田島市	⑬江田島市葬斎センター
	⑭大崎上島町火葬場 大峰苑

【焼却施設】

市町名	施設名
呉市	①クリーンセンターくれ(第3工場)
	②芸予環境衛生センター(ごみ処理施設)
東広島市	③広島中央エコパーク
坂町	④安芸クリーンセンター
大崎上島町	⑤大崎上島中継施設

【資源化等を行う施設】

市町名	施設名
呉市	①呉市資源化施設
	②芸予環境衛生センター
東広島市	⑥賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)
江田島市	⑦江田島市環境センター(ビン・缶)
	⑦江田島市環境センター(ペットボトル)
	⑧江田島市リレーセンター(可燃ごみ)
海田町	⑨海田町環境センター
大崎上島町	⑤大崎上島中継施設

【粗大ごみ処理施設】

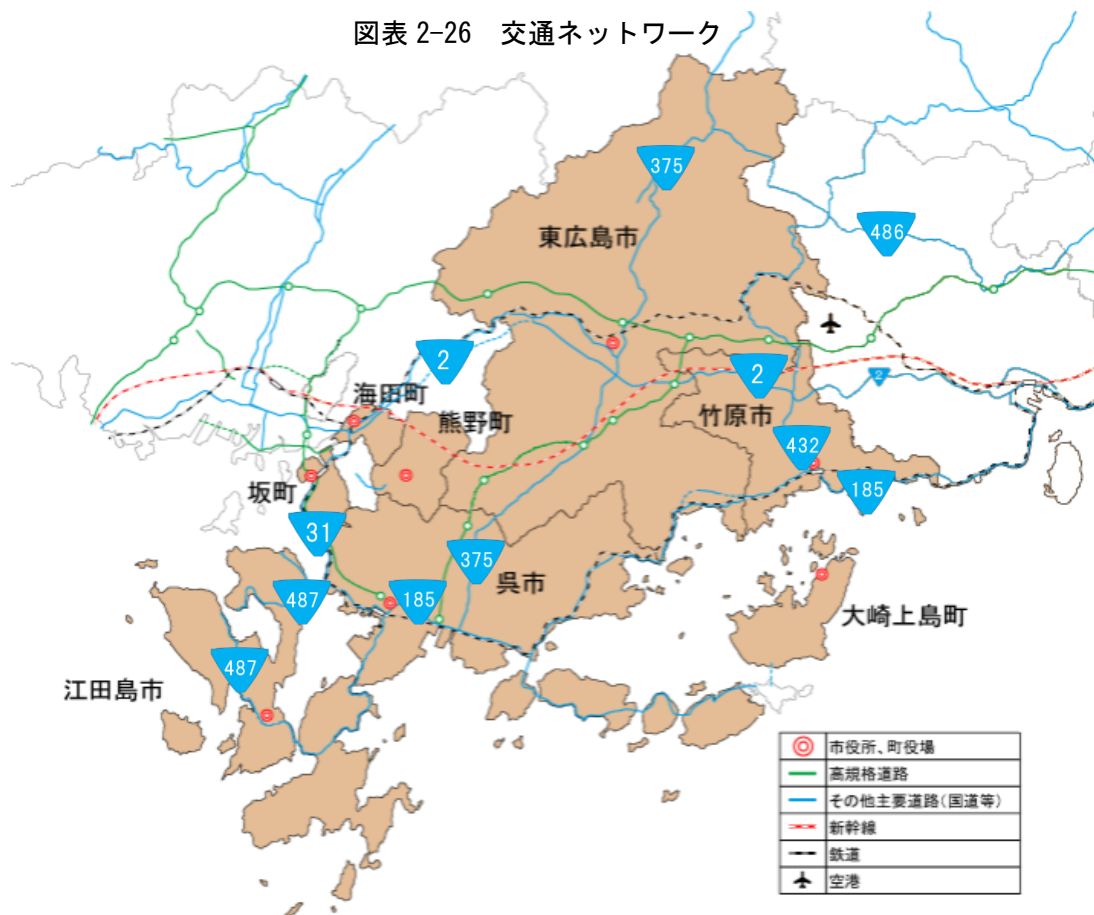
市町名	施設名
呉市	①クリーンセンターくれ(ごみ破碎選別施設)
東広島市	⑥賀茂環境センター(粗大ごみ処理施設)
江田島市	⑦江田島市環境センター(粗大)
坂町	④安芸クリーンセンター

資料：広島県「令和2年度一般廃棄物の状況」ごみ処理施設等一覧・各市町調べ

(7) 交通ネットワーク

- ◇ 圏域の道路ネットワークは、高規格道路である山陽自動車道、東広島・呉自動車道、広島呉道路（クリアライン）を始め、一般国道2号、31号、185号、375号及び487号等で構成されています。
- ◇ 公共交通機関としては、軌道系の山陽新幹線、JR山陽本線及びJR呉線、高速バス路線のクリアライン（呉市～広島市）、グリーンフェニックス（東広島市～広島市）、かぐや姫号（竹原市～広島市）及び空港リムジンバス（呉市～広島空港、東広島市～広島空港）等があります。

図表 2-26 交通ネットワーク



- ◇ JR呉線の利用者数は近年減少傾向にあり、直近5年間では竹原駅が32.5%、呉駅が28.4%減少しています。

表 2-27 主なJR駅の乗車人員数

(単位:人/日)

駅名	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	増減率
東広島(山陽新幹線)	1,226	1,246	1,295	1,766	1,410	787	▲ 35.8
西条(山陽本線)	10,083	10,088	9,756	9,024	9,488	7,458	▲ 26.0
海田市(呉線, 山陽本線)	9,560	9,647	9,879	9,963	9,915	8,404	▲ 12.1
竹原(呉線)	953	845	825	672	792	643	▲ 32.5
広島(呉線)	3,888	3,929	3,953	3,556	3,640	3,057	▲ 21.4
呉(呉線)	11,608	11,487	11,426	9,993	10,548	8,309	▲ 28.4
坂(呉線)	3,199	3,257	3,373	3,317	3,358	2,866	▲ 10.4

注:「増減率」は、令和2(2020)年対平成27(2015)年比である。

資料:広島県「統計年鑑(令和3年版)」及び呉市調べ

◇ 航路は、圏域内を連絡する11航路と、圏域市町と圏域外を連絡する5航路が運航されています。江田島市と大崎上島町では、これらの航路が住民の日常生活を支える重要な生活交通となっています。

表 2-28 航路ネットワーク

(単位:往復)

圏域市町間航路	運航主体	便数
① 呉⇄江田島(小用)	瀬戸内シーライン(株)	26
② 江田島(秋月)⇄呉	(有)バンカー・サプライ	4
③ 天応⇄江田島(切串)	さくら海運(株)	20
④ 安芸津⇄大崎上島(大西)	安芸津フェリー(株)	16
⑤ 竹原⇄大崎上島(白水・垂水)	大崎汽船(株)・山陽商船(株)	32
⑥ 竹原⇄大崎下島(大長)	しまなみ海運(株)	7
⑦ 大崎上島(明石)⇄大崎下島(小長)	しまなみ海運(株)	12
⑧ 大崎上島(白水)⇄契島	大崎上島町	7
⑨ 大崎下島(久比)⇄齋島	齋島汽船(株)	5
⑩ 大崎下島(久比)⇄三角島	齋島汽船(株)	5
⑪ 阿賀⇄情島	一真海運(株)	3

圏域市町⇄圏域外間航路	運航主体	便数
⑫ 江田島(切串)⇄広島	上村汽船(株)	22
⑬ 江田島(小用)⇄広島	瀬戸内シーライン(株)	20
⑭ 江田島(高田・中町)⇄広島	瀬戸内シーライン(株)	20
⑮ 江田島(三高)⇄広島	瀬戸内シーライン(株)	14
⑯ 忠海⇄大三島(盛)	大三島フェリー(株)	10



資料：各社HP及び各市町調べ

5 まとめ

(1) 圏域の特長

広島中央地域は、次のような特長を有しています。

- ◇ 瀬戸内海と山々に囲まれた自然豊かな地域
- ◇ 造船，鉄鋼，自動車，電気機械などに代表されるものづくり産業の集積
- ◇ 国の研究機関，大学など学術研究機関の集積
- ◇ 海軍ゆかりの建造物，歴史・文化が漂う伝統的な町並み
- ◇ かき，かんきつ類，地酒，筆など魅力的な地域資源

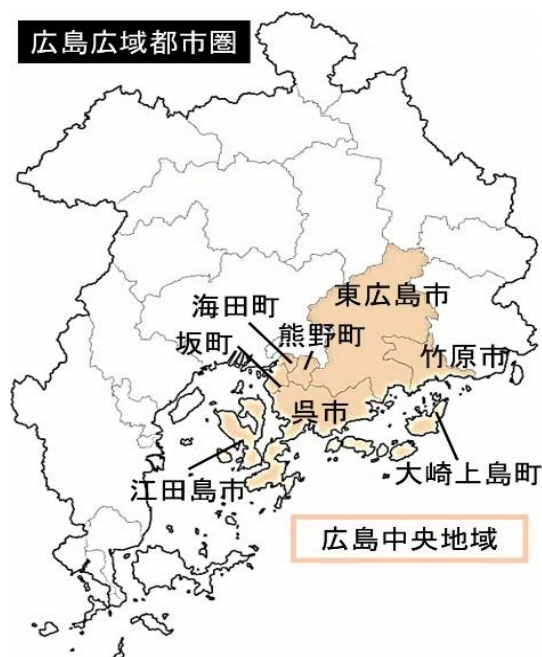
(2) 圏域の課題

広島中央地域は、次のような課題を有しています。

- ◇ 人口減少・少子高齢化対策
- ◇ ものづくり産業の集積を生かした産業の更なる活性化
- ◇ 新製品・新技術開発等への支援による新産業の育成
- ◇ 観光客の周遊の促進
- ◇ 外国人観光客の誘客，受入態勢の整備
- ◇ 救急医療等の維持・確保
- ◇ 持続可能な行政サービスの確保
- ◇ 交通ネットワーク機能の維持・強化

(3) 広島広域都市圏との重複

広島中央地域は、広島市を連携中枢都市とする広島広域都市圏^{注1}の区域に含まれています。このため、本圏域において取り組む施策は広島広域都市圏で取り組む施策と役割分担を図る必要があります。



注1) 広島広域都市圏は、広島市を中心都市として呉市，竹原市，三原市，大竹市，東広島市，廿日市市，安芸高田市，江田島市，府中町，海田町，熊野町，坂町，安芸太田町，北広島町，大崎上島町，世羅町，山口県岩国市，柳井市，周防大島町，和木町，上関町，田布施町，平生町，島根県浜田市，美郷町，邑南町の13市15町で構成する連携中枢都市圏です。

第3章 圏域の中長期的な将来像

1 中長期的な将来像

広島中央地域は、前述したように瀬戸内海と山々に囲まれた豊かな自然、造船、鉄鋼、自動車、電気機械などに代表されるものづくり産業の集積、国の研究機関、大学などの学術研究機関の集積、海軍ゆかりの建造物、歴史・文化が漂う伝統的な町並み、かき、かんきつ類、地酒、筆などの魅力的な特産品など、多くの特長を有しています。

一方で、人口減少・少子高齢化対策を始め、ものづくり産業の集積を生かした産業の更なる活性化、新製品・新技術開発等への支援による新産業の育成、圏域を訪れる観光客の周遊の促進、外国人観光客の誘客、受入態勢の整備、救急医療等の維持・確保、持続可能な行政サービスの確保、交通ネットワーク機能の維持・強化など多くの課題を有しています。

本圏域においては、先人が築いてきた歴史と技術を未来へつなぐため、圏域が有する多彩な魅力を近隣市町が共有し、更に磨きを掛けるとともに、市町が抱える様々な課題の解決に向けて連携して取り組んでいくことにより、人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」を目指します。

本圏域の目指す将来像

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」
～歴史と技術を未来へつなぐ広島中央地域～



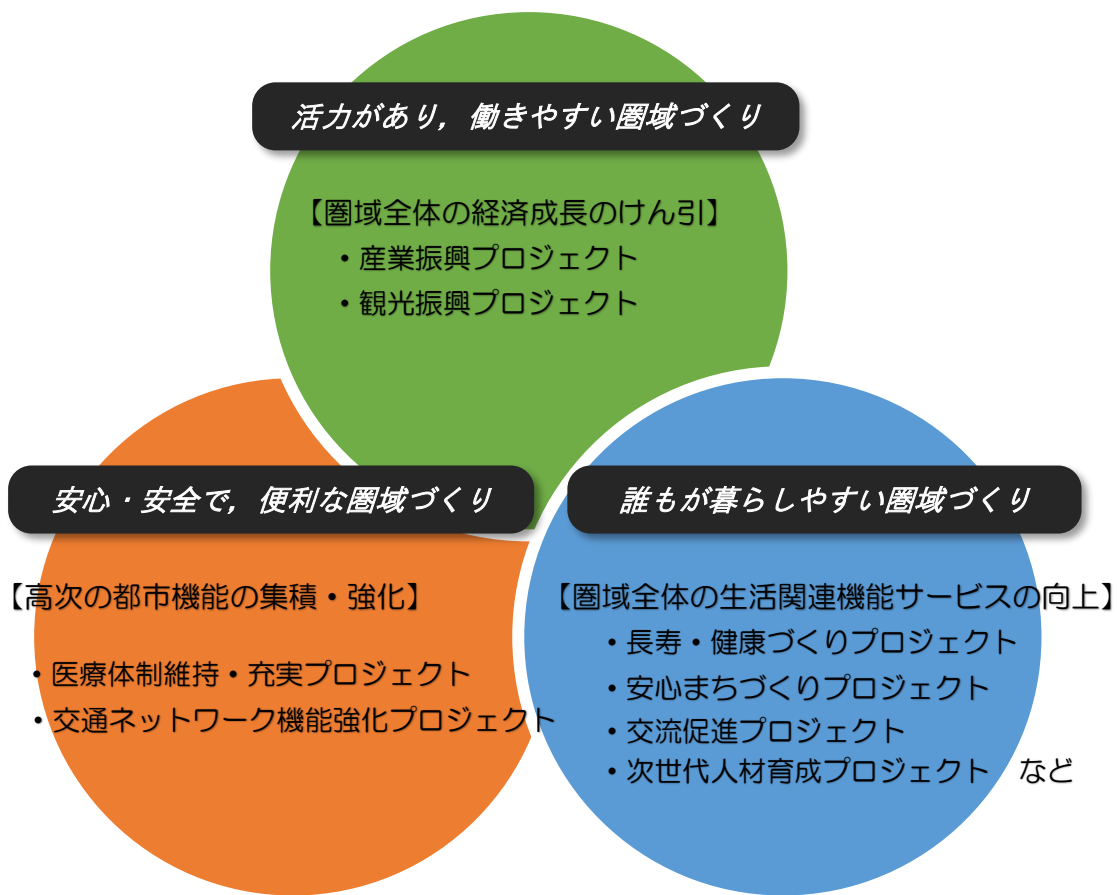
圏域の目指す将来像を実現していくための三つの圏域づくり

◆ **活力があり、働きやすい圏域づくり** ～圏域全体の経済成長のけん引～

◆ **安心・安全で、便利な圏域づくり** ～高次の都市機能の集積・強化～

◆ **誰もが暮らしやすい圏域づくり** ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

圏域の市町が連携・協力をしながら圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスの向上に資する施策に取り組んでいくことにより、三つの圏域づくりを推進します。



2 中長期的な将来の人口目標

圏域の中長期的な将来の人口は、市町それぞれが人口ビジョンに掲げる目標値等を基本とし、その合計人口を圏域の将来目標人口に設定します。

令和27（2045）年の圏域人口 450,000人

（参考）圏域市町の人口ビジョンの目標値等

単位：人						
市町名	呉市	竹原市	東広島市	江田島市	海田町	熊野町
将来目標人口 (R27)	158,691	14,684	204,558	10,774	22,733	17,746
市町名	坂町	大崎上島町				
将来目標人口 (R27)	14,055	5,878				

注）江田島市及び海田町は、人口ビジョンの目標値を定めていないため、社人研の推計値を記載しています。

3 将来像を実現するための市町の役割

(1) 連携中枢都市の役割

呉市は、連携中枢都市として連携市町との協力体制を築き、経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化に資する施策に主体となって取り組むとともに、生活関連機能サービスの向上に資する施策に連携市町と協力して取り組んでいくことにより、広島中央地域の連携中枢都市としての役割を果たします。

ア 圏域全体の経済成長のけん引

先人たちが築いてきたものづくり産業を基盤とし、圏域に集積する学術研究機関との連携を図りながら、新製品・新技術の開発、医工連携の推進など圏域経済の活性化を推進するとともに、呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）を中心とした観光資源の更なる魅力向上とネットワーク化などに取り組みます。

イ 高次の都市機能の集積・強化

高度医療機関が集積する圏域の特長を生かし、ハイレベルな救急医療機能を確保していくとともに、市町間を連絡する幹線道路や公共交通のネットワーク機能の維持・強化に取り組みます。

ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

高齢化率が高い圏域の特性を踏まえ、健康づくりや高齢者の自立支援の推進などに取り組みます。また、圏域住民の交流や圏域の将来を担う人材の育成、農水産品のブランド化・販路拡大などに取り組みます。更には、持続可能な行政サービスを目指し、公共施設の相互利用や事務の共同処理・合理化等を推進します。

(2) 連携市町の役割

連携市町は、呉市と協力して、経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び生活関連機能サービスの向上に資する施策に取り組みます。

ア 圏域全体の経済成長のけん引

圏域経済の活性化に向け、呉市と協力して新製品・新技術の開発、医工連携の推進、観光資源の更なる魅力向上とネットワーク化などに取り組みます。

特に新製品・新技術の開発、医工連携の推進の施策については、産業支援施設等が集積する東広島市と呉市が中心となり、製造業の立地が多い竹原市、海田町、熊野町と連携して取り組みます。

また、観光資源の更なる魅力向上とネットワーク化については、竹原市（町並み保存地区）、東広島市（西条酒蔵通り）、江田島市（海上自衛隊第1術科学校）及び熊野町（筆の里工房）が呉市とともに中心的な役割を果たしながら圏域内の周遊促進に取り組みます。

イ 高次の都市機能の集積・強化

呉市と協力して、圏域の救急医療機能の確保に取り組むとともに、幹線道路・公共交通のネットワーク機能の維持・強化に取り組みます。

特に幹線道路ネットワークの骨格を成す高規格道路（山陽自動車道、東広島・呉自動車道、広島呉道路）を有する呉市、東広島市及び坂町が連携を密にしながら、ネットワーク機能の維持・強化に主体的に取り組みます。

ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

呉市と協力して、健康づくりや高齢者の自立支援の推進、圏域住民の交流や圏域の将来を担う人材の育成、農水産品のブランド化・販路拡大、公共施設の相互利用や事務の共同処理・合理化などに取り組みます。

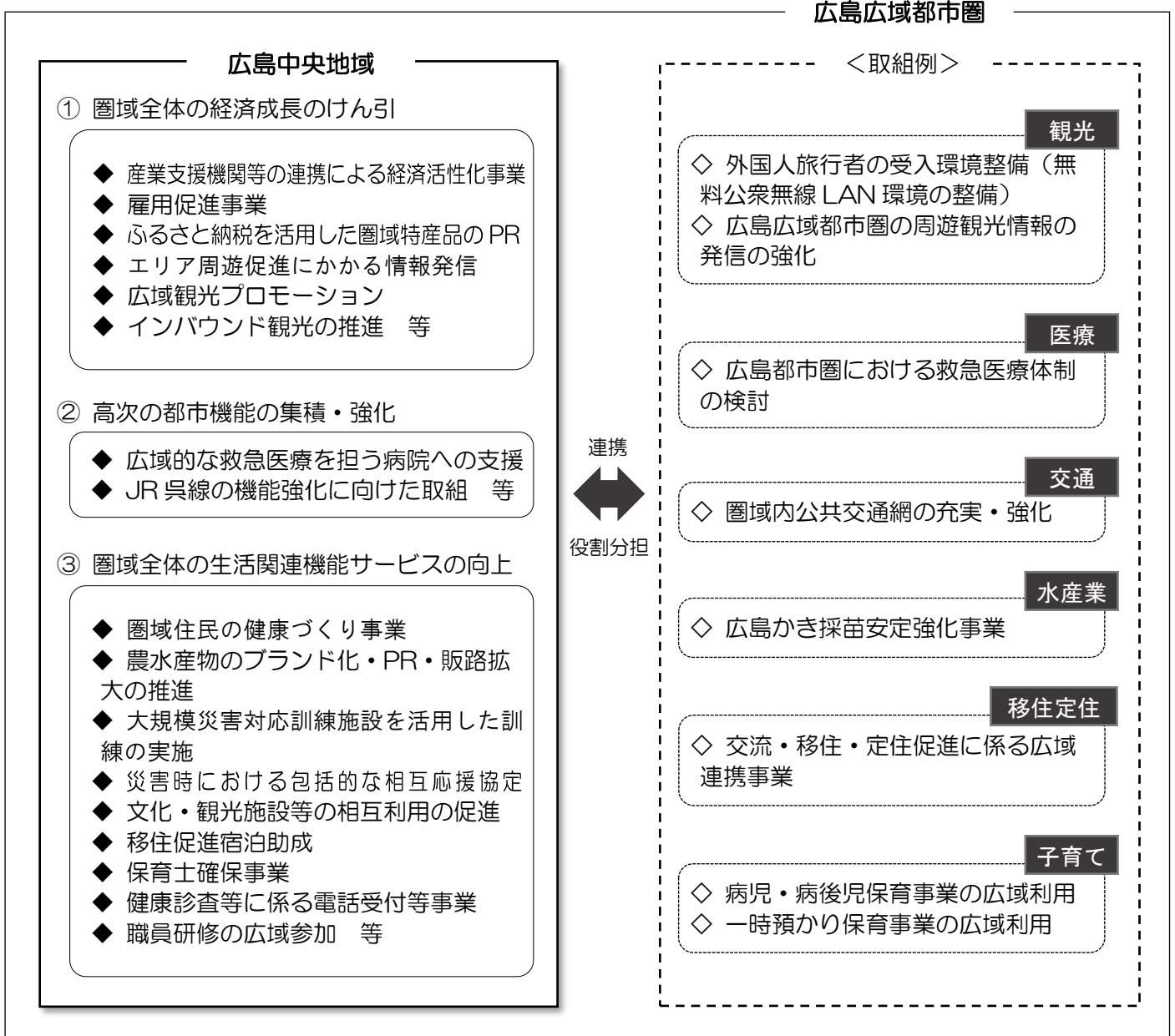
特に、農水産品のブランド化・販路拡大の取組については、農業分野では生産額で高い割合を占める東広島市、オリーブやレモンのブランド化に先進的に取り組んでいる江田島市、大崎上島町が、また、水産部門では漁獲量及びかき類（殻付き）収獲量の多い江田島市がそれぞれ呉市とともに中心的な役割を担います。

4 広島広域都市圏事業との連携・役割分担

本圏域において取り組んでいく圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスの向上の施策については、広島広域都市圏で取り組んでいる施策・分野と合わせて実施することにより相乗効果が期待できる施策について連携を、すみ分けを行うものについては役割分担を図っていきます。

例えば、広島広域都市圏で進めている Wifi 環境整備の「外国人旅行者の受入環境整備（無料公衆無線 LAN 環境の整備）」と連携し、本圏域の観光案内板やホームページの多言語化などインバウンド受入環境を整備することにより、外国人観光客の誘客を図ります。また、かきの生産性向上のために実施している「広島かき採苗安定強化事業」や子育て支援に関する「病児・病後児保育事業の広域利用」「一時預かり保育の広域利用」などの事業は、広島広域都市圏で実施又は実施を予定しているため、本圏域では実施しないこととしています。

図表 3-1 広島広域都市圏事業との連携・役割分担のイメージ



5 施策体系図

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」

三つの圏域づくり

◆ 活力があり、働きやすい 圏域づくり

～圏域全体の経済成長のけん引～

- ### 基本方針
- ◇ 圏域の特長であるものづくり産業の集積や学術研究機関の集積を生かし、新製品・新技術の開発、医工連携の推進、中小企業への支援、特産品のPR等を行うことにより、地域経済の活性化を図ります。
 - ◇ 観光資源の更なる魅力向上と観光資源のネットワーク化を図ることにより、圏域の観光客の増加と周遊性の向上を図ります。

◆ 安心・安全で、便利な 圏域づくり

～高次の都市機能の集積・強化～

- ◇ 高度医療機関が集積する圏域の特長を生かし、ハイレベルな救急医療機能を確保していきます。
- ◇ 幹線道路や公共交通のネットワーク機能を維持・強化していくことにより、市町相互の連携を強化し、利便性の高いコンパクトな圏域を形成していきます。

◆ 誰もが暮らしやすい 圏域づくり

～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

- ◇ 高齢化率が高い圏域の特性を踏まえ、健康づくりや高齢者の自立支援の推進など高齢者が元気で活躍できる地域社会の実現を目指していきます。
- ◇ 圏域住民同士の交流や圏域の将来を担う人材の育成を推進していきます。
- ◇ 公共施設の相互利用や事務の共同化・合理化等を推進することにより、持続可能な行政サービスの実現を目指していきます。

基本施策

具体的な取組

(1) 産業振興プロジェクト

- ①産業支援機関等の連携による経済活性化事業
- ②雇用促進事業
- ③医工連携の推進
- ④県内及び圏域内における特産品販売・PR
- ⑤ふるさと納税を活用した圏域特産品のPR

(2) 観光振興プロジェクト

- ①エリア周遊促進にかかる情報発信
- ②広域観光プロモーション
- ③インバウンド観光の推進

(1) 医療体制維持・充実プロジェクト

- ①広域的な救急医療を担う病院への支援

(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト

- ①幹線道路の整備促進
- ②JR呉線の機能強化に向けた取組

(1) 長寿・健康づくりプロジェクト

- ①圏域住民の健康づくり事業
- ②スポーツ施設の相互利用，スポーツ情報の発信

(2) 地域振興プロジェクト

- ①農水産物のブランド化・PR・販路拡大の推進
- ②公共交通の維持・確保に向けたモビリティ・マネジメントの実施

(3) 安心まちづくりプロジェクト

- ①災害時における包括的な相互応援協定
- ②大規模災害対応訓練施設を活用した訓練の実施

(4) 交流促進プロジェクト

- ①文化・観光施設等の相互利用の促進
- ②高等教育機関との連携による圏域の活性化と地域人材の育成
- ③圏域まちづくり大学の開催
- ④移住促進宿泊助成
- ⑤ワーケーション誘致のための情報発信等事業
- ⑥圏域内の要保護児童対策地域協議会等研修事業
- ⑦圏域情報誌の発行

(5) 次世代人材育成プロジェクト

- ①保育士確保事業
- ②大学等と医療・福祉法人等による奨学金制度を利用した人材育成確保

(6) 行政サービス機能向上プロジェクト

- ①公共施設の相互利用等の検討
- ②健康診査等に係る電話受付等事業
- ③事務の共同化・広域連携
- ④職員研修の広域参加

6 成果指標（KPI）

三つの圏域づくりを進めるための経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び生活関連機能サービスの向上のそれぞれの施策について進捗管理を行うとともに、有効性を検証するため施策区分ごとに成果指標（KPI：重要業績評価指標）を設定します。

区分	成果指標(KPI)		
	項目	基準値	目標値
活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～			
(1) 産業振興プロジェクト			
	圏域内の企業からの相談・橋渡し件数	令和3(2021)年度:912件	令和9(2027)年度:1,094件
	セミナー等への参加求職者(事業者)数	令和3(2021)年度:65人	令和9(2027)年度:120人
	イベント等への出展事業者数【新規】	-	令和9(2027)年度:220事業者(累計)
(2) 観光振興プロジェクト			
	圏域の入込観光客数	令和元(2019)年:567万人	令和9(2027)年:624万人
	圏域の入込観光客数に占める外国人観光客数の割合	令和元(2019)年:1.0% (広島県5.3%)	広島県の外国人観光客数の割合を上回る
	圏域の一人当たり観光消費額	令和元(2019)年:5,807円	令和9(2027)年:8,307円
安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～			
(1) 医療体制維持・充実プロジェクト			
	呉市の4病院における圏域内救急医療事業患者数	令和3(2021)年度:14,440人	令和9(2027)年度:20,148人
(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト			
	JR呉線乗車人員数	令和3(2021)年度:9,173,192人	令和9(2027)年度:基準値を維持
誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～			
(1) 長寿・健康づくりプロジェクト			
	圏域住民の健康教室参加者数【新規】	-	令和9(2027)年度:100人(累計)
(2) 地域振興プロジェクト			
	圏域農水産物の新規取引開始店舗数(飲食店等)	令和3(2021)年度:11件(累計)	令和9(2027)年度:30件(累計)
(3) 安心まちづくりプロジェクト			
	大規模災害対応訓練施設を活用した合同訓練等の実施回数【新規】	-	令和9(2027)年度:9回
(4) 交流促進プロジェクト			
	観光・文化施設入場者数(入船山記念館、呉市美術館及び蘭島文化振興施設の入場者数の合計)	令和3(2021)年度:57,451人	令和9(2027)年度:115,600人
	呉地域オープンカレッジネットワーク会議の助成件数【新規】	直近3か年の平均助成件数:7件	令和9(2027)年度:基準値を維持
	圏域まちづくり大学を受講して実施する新規事業又は既存事業の見直し件数	令和3(2021)年度:0件	令和9(2027)年度:10件(累計)
	移住希望者への宿泊助成者数	令和3(2021)年度:0人	令和9(2027)年度:17人
	ワーケーション施設掲載数【新規】	-	令和9(2027)年度:25施設
	圏域市町の研修受講職員数【新規】	-	令和9(2027)年度:14人
(5) 次世代人材育成プロジェクト			
	奨学金利用者数	令和3(2021)年度:0人	令和9(2027)年度:10人(累計)
	保育士就職支援セミナー参加者の再就職率	令和3(2021)年度:67%	令和9(2027)年度:80%
(6) 行政サービス機能向上プロジェクト			
	公共施設の相互利用等に係る意見交換開催回数	1回/年開催	1回/年開催
	困難事務の同行支援回数	令和3(2021)年度:0回	令和9(2027)年度:8回
	圏域市町の研修受講職員数	令和元(2019)年度:12人	令和9(2027)年度:25人

第4章 推進体制

本ビジョンの推進に当たっては、圏域市町の市長・町長で構成する「広島中央地域連携中枢都市圏協議会」において定期的な協議を行い、将来像の実現に向けた取組を着実に実施します。

また、産業、大学、金融機関、医等各分野の代表者・有識者から成る「広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン懇談会」の意見を踏まえながら、必要に応じて改定を行います。

なお、成果指標（KPI）の達成状況等を踏まえながら、PDCAサイクルにより各事業を推進します。

図表 5-1 推進体制のイメージ

